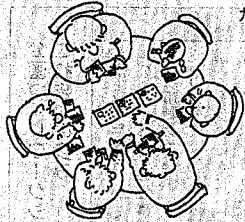


ゆるやかな関係づくりゲーム(困った繪!)

カード方式のワークショップ



カードを整理し、意見をまといきます。



カード1枚に意見一つを記入



知らない人ばかりで不安。でもみんなでゲームをしているうちに緊張が解けていきました。

立体的起こし絵で完成イメージを

グループごとに意見がまとまったら、半立体的の模型「起こし絵」をつくりまします。紙を切って、色を塗り、樹木や遊具(遊戯用設備)などをつくり、それらを公園の平面図に貼ると起こし絵が完成。

みんなのアイデアが盛り込まれた半立体モデルで、具体的イメージを得ながら、各公園の整備の方向性や課題などを話し合いました。それをもとに、専門のデザイナーチームが各公園の模型を作製。さらに検討を重ね、ワークショップとしての整備計画案をまとめました。みんなで検討した各公園のこ

カードに書いていきます。カード一枚に意見一つを記入し、参加者が交替で自分のカードを読みます。もし、他の人と内容が同じだったら、カードを重ねて置いていきます。類似した内容のカードを、みんなの合意を得ながらまとめていくと、テーマの答えが見つかっていきます。カードを書くことで、参加者一人ひとりの想いが確認できます。それは、年齢や職業は関係なく、みんな対等な立場で発言していることなのです。

整備計画案をもとに具体化を検討

このワークショップでまとめた整備計画案をもとに、市役所内で予算面や施工方法などを具体的に検討します。皆さんの計画案をできるだけ尊重しながら設計、施工し、来年度には完成する予定です。今回行ったワークショップでは、参加した皆さんの中から、公園づくりの検討だけでなく、完成した後の維持管理も住民参加でできないか、このメンバーで「公園を見守る会」をつくり、維持管理まで関わっていききたいという意見も多く出ました。みんなの公園だから、みんなが、みんなで守っていくことが大切です。まちづくりは、公園だけではなくありません。みんなが住んでいるまちだから、みんなが考えていきたいと思います。

コンセプト(概念)は次のとおりです。
□山谷第一公園:「遊歩道につなげた、季節感あふれる緑の広場のふれあい公園」
□新栄町公園:「地域の名所! 三世代誰かが憩える花と緑の新栄町公園」
□幸清水公園:「自然の中で歴史と出会うみんなの憩いの幸清水公園」



みんなの意見が対等、公園がより身近になった
鈴木 丈献(秋葉1) この公園づくりの話を聞いたのは知人からであつた。公園というのは、前からそこにあるものか、そうでなければ、いつのまにかできているものか、そういうものだと思つて認識していた。ところが、くわしく話を聞いてみると、どうやらわれわれがその公園を創り、守らなくてはならないようだ。実際に参加してみると、まだ幼稚園の子どもから、大正生まれのお爺さんまで、本当にさまざまな人がいて、皆それぞれの価値観をおつけていた。そして、みんなの意見はすべて対等なものである!しかも、話し合つて決まってきたことはストリートに取り上げられる!!そしてそれが形になる。ここに参加した皆が公園を創るということの最前線にいたのだ!!何より僕が、他人の事のように思つてた公園づくりに直接参加できるとは思いもしなかった。これを通して、公園(特に幸清水公園)がより身近になっただけでなく、物の考え方の幅が広がるとてもいい体験だった。

お買物、ご用命は市内で

春 旅立ちの宴に美味満開 気持ちに味を託して 春雨の歓送迎会・謝恩会 いろいろなプランでお待ちしております 新味 春雨 本町一(駅前通り) ☎22-1600(代)

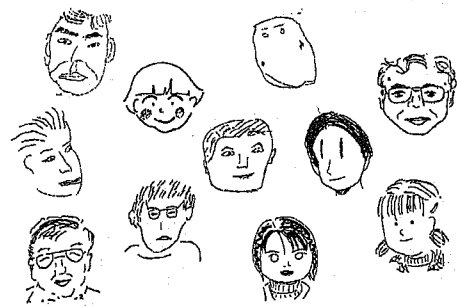
雨もり 点検 補修 (有)関口瓦工業 屋根診断士 関口 克 征 新津市草水町3丁目 TEL 22-0984



夢いっぱい みんなで創る公園づくり

ワークショップとは

ワークショップは本来「作業場」「工房」という意味ですが、ここでいうワークショップとは、参加者が一緒に話し合ったり、現場を見たりして「協働」でまちづくりの提案をまとめる集まりのことをいいます。「みんなで創る公園づくり」は、みんなの公園づくりの夢をかたちにする工房といえます。



《《《 似顔絵ギャラリー 《《《》》》 このワークショップで初めて会った皆さんが、お互いの似顔絵を描いてみました。どれもこれも特徴をとらえていて傑作ぞろいです。

市では、山谷第一公園、新栄町公園、幸清水公園の整備にあたり、もつと親しまれる公園にするため、市民の皆さんと一緒に整備計画案を作るワークショップを行いました。今号は、その模様をご紹介します。

ゲーム感覚で楽しみながら

まず、「自己紹介ゲーム」で似顔絵を描いたり、「ゆるやかな関係づくりゲーム」などが行われ、このワークショップで初めて会った皆さんは徐々に打ち解けていきました。それから意見交換もゲーム感覚。グループに分かれ「公園探検ゲーム」「こんな公園にしたいゲーム」「起こし絵ゲーム」の検討ゲームと続きました。そこでは、みんなでワイワイと楽しみながら、「こんな公園があったら」「こんなことのできる公園が欲しい」などと話し合い、意見を発表し合いました。カードを使って意見のまとめ

参加者の声



公園は未来を託すシンボル (二版 三郎(新栄町) 会場に入りまして、若い父母と元気な子どもさん、高齢者の方も参加です。嬉しくなりました。グループに分かれ現地踏査、希望意見の提出、盛りだくさんです。集約も皆さんの協力でもうまいました。児童公園は「未来を託すシンボル」です。計画された市当局と参加された市民の皆さんに敬意を表します。

私「ガラスの破片があると子どもが怪我するでしょう」小学生「ここにあった」小学生の子どものタバコの吸い殻を見せました。一輪の小さな花でも少年の心を癒します。ご協力です!

お買物、ご用命は市内で

第14回 アニバーサリーフェア開催!! 3月5日(金)~22日(月) 春の増改築フェア 水まわり増改築専門店 水と住まいのふれあい システムショップ かねみや INAX 浴室 キッチン トイレ 洗面所 本町2丁目1-11 ☎24-1630